

# 新・公立高等学校等教職員定数改善計画(案)

～多様な高校教育の展開に対応するための教職員定数改善計画の策定に向けて～

平成22年8月27日 文部科学省

「強い人材」の実現は、成長の原動力としての未来への投資。世界最高水準の教育力を目指し、生徒の興味・関心・能力等に応じたきめ細かな指導の充実や生徒指導面の課題等への対応など質の高い教育の実現が急務。

このため、習熟度別少人数指導やキャリア教育の充実など10年ぶりの新たな教職員定数改善計画を策定。

## ◇ 教職員配置の改善【平成23年度から27年度までの5カ年計画】

- (1) 習熟度別少人数指導の充実
- (2) 生徒指導(進路指導・教育相談)担当教員の充実
- (3) 養護教諭の配置改善
- (4) 特別支援教育コーディネーターの配置改善
- (5) 外国人生徒への日本語指導の充実

改善事項	改善総数	改善の目的・内容等	23年度要望数
習熟度別少人数指導の充実	人 740 〔全 630〕 〔定 110〕	・生徒の進路希望達成に向けたきめ細かな指導の充実 や義務教育段階の学習内容の定着	人 148 〔全 126〕 〔定 22〕
生徒指導(進路指導・教育相談)担当教員の配置改善	1,030 〔全 920〕 〔定 110〕	・複雑多様化する生徒指導や発達障害のある生徒への 対応、キャリア教育・進路指導の充実	206 〔全 184〕 〔定 22〕
養護教諭の配置改善	220 〔全 180〕 〔定 40〕	・生徒の心身両面の支援	44 〔全 36〕 〔定 8〕
特別支援教育コーディネーターの配置改善	490	・特別支援教育コーディネーターの配置促進による 特別支援学校のセンター的機能の充実	98
外国人生徒への日本語指導の充実	120	・日本語指導を必要とする外国人生徒への対応	24
計	2,600		520

※表中の「全」は全日制高校、「定」は定時制高校の略字。

(参考) 年度別改善数・自然減

年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	計
改善増	520人	520人	520人	520人	520人	2,600人
自然増減	▲1,000人	300人	▲1,600人	400人	▲700人	▲2,600人